

2026 年 1 月 27 日

報道機関 各位

長崎大学高度感染症研究センター市民公開講座

「今なら落ち着いて考えられる、基礎系研究者がはたから見ていたmRNA ワクチンのはなし」を開催

長崎大学高度感染症研究センターでは、令和 8 年 3 月 14 日（土）、長崎大学坂本キャンパスにおいて市民公開講座「今なら落ち着いて考えられる、基礎系研究者がはたから見ていたmRNA ワクチンのはなし」を開催いたします。

～講師からのメッセージ～

私たちの身体には、外から来た「病原体」や身体の中で生まれた「がん」などを排除する仕組みがあり、免疫と呼ばれています。この能力を刺激することで、あらかじめ抵抗力をつけるのがワクチンです。ここ数年間で「mRNAワクチン」という新しい技術が急速に広まり、良くも悪くも刺激的なバズワードとして注目されてきました。基礎研究者の立場としては、この技術の応用性は高く、今後のワクチン開発の主流になって行くのではないかと考えています。一方でワクチン接種を受ける一人の市民としては、この技術はこれまでのものとどう違うのか、メリット・デメリットはなんなのか、知り/考えることが重要だと思います。改めて今、肩の力を抜いてこの技術について考える場にできればと思います。

- 開催日時 : 令和 8 年 3 月 14 日（土）14 : 30～16 : 00
第 1 部 : 講演 14 : 30～15 : 20、第 2 部 : 実験操作体験 15 : 20～16 : 00
- 講演題目 : 「今なら落ち着いて考えられる、基礎系研究者がはたから見ていた mRNA ワクチンのはなし」
- 講 師 : ^{ひらの みなと}平野 港 助教（高度感染症研究センター ウイルス生態研究分野）
- 開催方法 : 対面（会場）及びオンライン（ZOOM） ※要事前申込み（①②合わせて 30 名まで）
会場 ①第 1・2 部とも参加 先着 20 名（学生優先）
②第 1 部のみ参加 先着 10 名
オンライン 先着 200 枠（ZOOM）
- 会 場 : 長崎大学坂本キャンパス 長崎大学高度感染症研究センター本館 1 階
（長崎市坂本 1-12-4）
- 掲載情報 : <https://www.ccpid.nagasaki-u.ac.jp/20260314-2/>
- 申込締切 : 3 月 11 日（水）17 : 00 定員になり次第締め切ります。



報道機関の皆様におかれましては、取材をご希望の際は 3 月 11 日（水）までにご連絡くださいますようお願いいたします（その際、未成年参加者に対する撮影上の配慮についてご相談させていただきます）。

以上

【お問い合わせ先】

長崎大学高度感染症研究センター リエゾン推進室： 蓑毛 ・ 内野 ・ 石井

〒852-8523 長崎市坂本1丁目12-4

TEL：095-800-4306 FAX：095-819-2960

E-mail：ccpid_liaison@ml.nagasaki-u.ac.jp

長崎大学高度感染症研究センター市民公開講座

今なら落ち着いて考えられる、 基礎系研究者がはたから見ていた mRNAワクチンのはなし

事前登録制
参加無料



講師

高度感染症研究センター
ウイルス生態研究分野
平野 港 助教

私たちの身体には、外から来た「病原体」や身体の中で生まれた「がん」などを排除する仕組みがあり、免疫と呼ばれています。この能力を刺激することで、あらかじめ抵抗力をつけるのがワクチンです。ここ数年間で「mRNAワクチン」という新しい技術が急速に広まり、良くも悪くも刺激的なバズワードとして注目されてきました。基礎研究者の立場としては、この技術の応用性は高く、今後のワクチン開発の主流になって行くのではないかと考えています。一方でワクチン接種を受ける一人の市民としては、この技術はこれまでのものとどう違うのか、メリット・デメリットはなんなのか、知り/考えることが重要だと思います。改めて今、肩の力を抜いてこの技術について考える場にできればと思います。

※講演の中でリアルタイムアンケートを実施いたします。スマートフォンをご準備ください。お持ちでない方には会場にて準備します。

講師略歴

博士(獣医学)。北海道大学を卒業し獣医師免許取得後、基礎研究の道へ。米国テキサス大学でのRNA生物学の研究を経て、現職の長崎大学助教に着任。限られた遺伝情報しか持たないウイルスがどのようにして私達、生き物の間で維持されているのか。なぜ、その感染がヒトおよび動物の発病に繋がるのかを、ウイルスの構成要素の一つであるRNAを中心として研究をしています。センス・オブ・ワンダーを大事にしていきたいです。

第1部

講演

(会場・オンラインのハイブリッド)
14:30~15:20

第2部

実験操作体験

15:20~16:00

個人防護具を着用し、実験器具(撹拌機・ピペット)を操作し分注作業を行います。いかに正確に作業を行うかがポイントです。



令和8年

3月14日(土) 14:30~16:00

会場

長崎大学坂本キャンパス1 (長崎市坂本1-12-4)
高度感染症研究センター本館1階

開催方式

対面及びオンライン (Zoom)

会場参加

要事前申込み (①②合わせて30名まで)

①第1・2部とも参加

②第1部のみ参加

先着20名 (学生優先)

先着10名

オンライン参加

要事前申込み 第1部のみ参加 先着200枠

申込方法

会場参加
講演と実験操作体験の
お申し込みはこちら



オンライン参加
(講演のみ)の
お申し込みはこちら



またはセンターHPをご覧ください

<https://www.ccpid.nagasaki-u.ac.jp/20260314-2/>

申込締切

令和8年3月11日(水)17:00
(定員になり次第締め切ります)

会場：長崎大学坂本キャンパス1
(長崎市坂本1-12-4)
高度感染症研究センター本館1階



テニスコート横の
1階玄関から入館

自家用車での入構
はご遠慮ください。

お問い合わせ

長崎大学高度感染症研究センター

TEL: 095-800-4306 (平日 8:45 ~ 17:30 受付)



0120-095-819

e-mail: ccpid_event@ml.nagasaki-u.ac.jp